

防災スペシャリスト養成研修（有明の丘） 令和元年度 第1期
「復旧・復興」コース

【各講義の内容と学習目標】

| 日程と講義名 | | 手法 | 単元の概要 | 講師名 | 学習目標 |
|--------------|-------------------------------------|---------------------------|-------|---|---|
| 9月24日 (火) | 1限目 09:30～10:45 | 復旧・復興総論 | 座学 | 中林 一樹 (明治大学) | <ul style="list-style-type: none"> ・復旧・復興の理念と構成を説明できる。 ・災害復興の事例に学ぶ復旧・復興のプロセスと法制度を説明できる。 ・事前復興の意義と可能性を説明できる。 |
| | 2限目 11:00～12:15 | 公共基盤の復旧 (基盤復興Ⅰ) | 座学 | 中林 一樹 (明治大学) 大島 茂 (内閣府) | <ul style="list-style-type: none"> ・公共基盤の被災の復旧の概要と事例を説明できる。 ・公共基盤の復旧プロセスと対策計画を説明できる。 ・公共基盤の復旧・復興事業制度とその概要を説明できる。 |
| | 3・4限目 13:15～14:30 14:45～16:00 | 仮設住宅 (生活復興Ⅰ) | 座学 | 阿部 嘉信 (内閣府) 今福 裕一 (熊本県) 本田 恵美 (熊本県御船町) 細貝 和司 (新潟県スポーツ協会) | <ul style="list-style-type: none"> ・仮設住宅の供与の目的と制度概要を説明できる。 ・応急仮設住宅の仕組みと業務の概要を説明できる。 ・みなし仮設住宅の仕組みと業務の概要を説明できる。 ・応急仮設住宅の管理運営の取り組みと課題を説明できる。 |
| | 5限目 16:15～17:30 | コミュニティ再生 (社会復興) | 座学 | 稻垣 文彦 (中越防災安全推進機構) | <ul style="list-style-type: none"> ・地域社会の再生や活性化の意義が説明できる。 ・地域社会の再生の取り組みのプロセスが説明できる。 ・地域社会の再生の事例や制度（復興基金の使い方等）を説明できる。 |
| 9月25日 (水) | 1限目 09:30～10:45 | 市街地の復興まちづくり (基盤復興Ⅱ) | 座学 | 畠 文隆 (兵庫県西宮市) | <ul style="list-style-type: none"> ・過去の災害における被災市街地の復興とその意義と体系を説明できる。 ・被災市街地の復興まちづくりにおける地域住民の参加の意義と課題を説明できる。 ・復興事業の推進にあたって、地域住民の意向確認など復興モニタリングの重要性を説明できる。 |
| | 2限目 11:00～12:15 | 住まいの再建 (生活復興Ⅱ) | 座学 | 太田 亘 (U R都市機構) | <ul style="list-style-type: none"> ・被災者による住まいの再建の理念と支援の概要を説明できる。 ・被災住宅・被災マンションの再建プロセスと意向調査のあり方を説明できる。 ・災害公営住宅の意義と留意点について説明できる。 |
| | 3限目 13:15～14:30 | 地域産業の復興と雇用確保 (産業復興) | 座学 | 藤田 千晴 (東京都中小企業診断士協会) | <ul style="list-style-type: none"> ・地域経済の被災事例とその課題を説明できる。 ・地域産業復興の視点と支援のあり方を説明できる。 ・被災地における地域産業の復興事例と事業手法を説明できる。 |
| | 4限目 14:45～16:00 | 復旧・復興演習 (復旧・復興対策の事前準備) | 演習 | 中林 一樹 (明治大学) | <ul style="list-style-type: none"> ・復興における対象項目（計画課題）を提案できる。 ・復旧・復興のプロセスを説明できる。 ・復興計画の策定過程における住民・被災者参加の方法・仕組みを提案できる。 |
| | 5限目 16:15～17:15 | 全体討論 | 演習 | 中林 一樹 (明治大学) | <ul style="list-style-type: none"> ・研修等を通じて学んだ「復旧・復興」の取り組みに関する質疑と確認をする。 |